

市報

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

やまぐち

主な内容

本号は12頁です

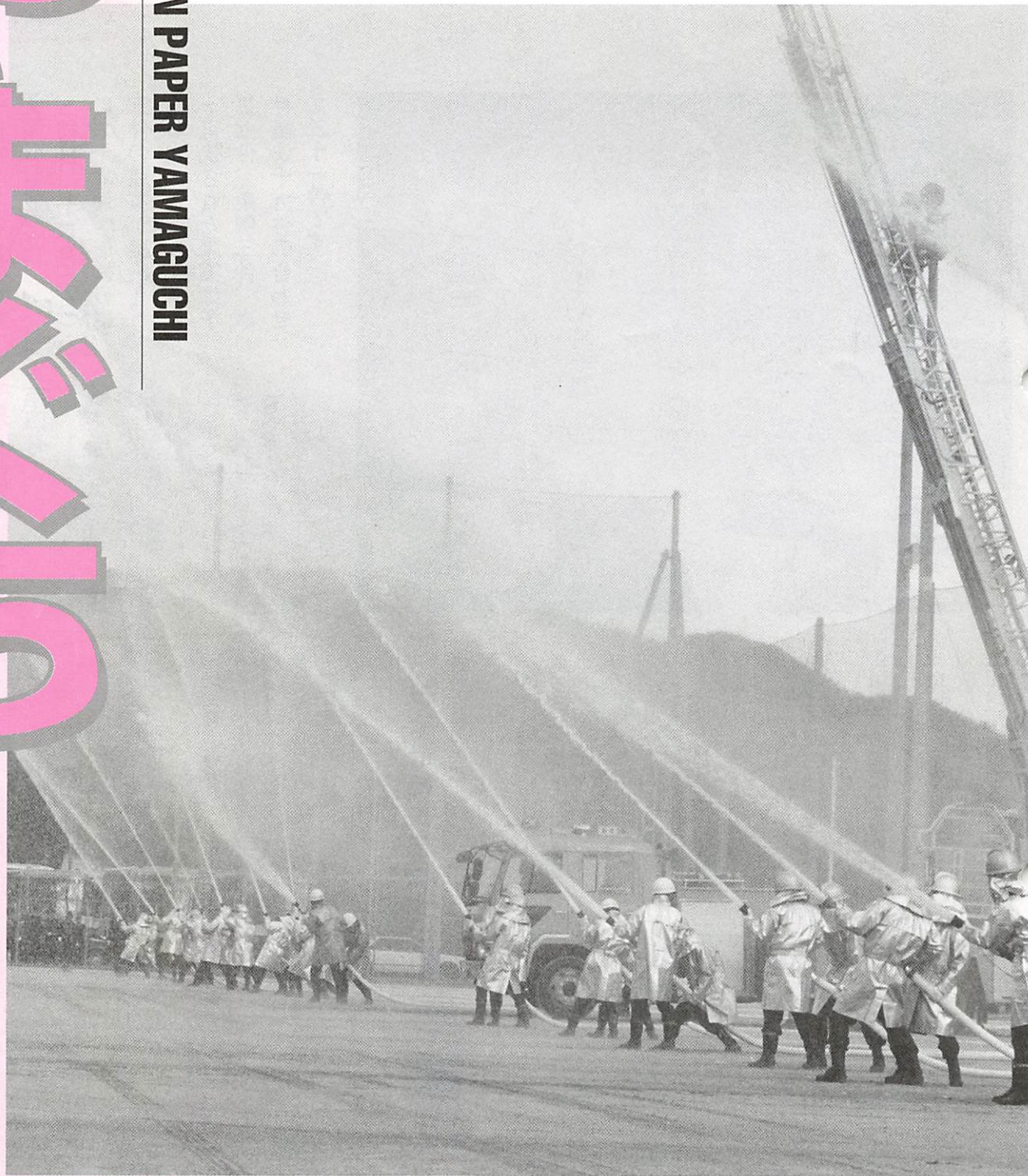
- 平成8年第4回市議会定例会
- 第2回中原中也賞応募状況
- 分別収集はじまります

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全
交通事故状況《12月》

- 発生件数 66 (累計 706 / 前年比 -38)
- 死亡者 0 (累計 4 / 前年比 -6)
- 負傷者 74 (累計 807 / 前年比 -16)

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社



新春恒例 消防出初式

平成9年消防出初式が、1月6日、山口・小郡消防組合消防本部職員、16地区分団員、婦人防火クラブ員など約430人が参加して行われました。会場を山口南総合センターに移した今年は、運動広場で観閲行進や公開訓練を行い、平成2年以来の一斉放水で締めくくりました。

運動広場の行事は寒風の吹きつづけるなかで行われ、佐内市長の「災害のない安全な山口のまちづくりにお力添えをいただきたい」との式辞に応えるような力強く立派な出初めになりました。

1/15
1997年No.1188

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。
(上段は、平成9年1月1日現在、下段は昨年1月1日との比較)



137,191人
+1,398人



65,705人
+695人



71,486人
+703人

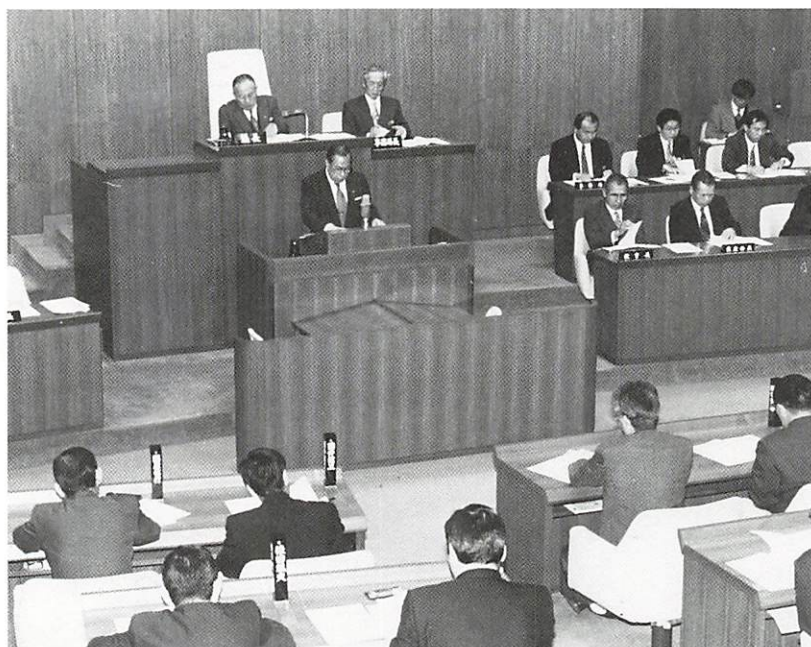


52,941
+1,091

12月定例市議会

一般会計補正予算など31議案

を可決



平成八年第四回市議会定例会は、十二月十七日すべての日程を終え閉会しました。

初日（十二月二日）

に二十六件、最終日に五件の議案が提出されました。

可決された議案は予算九件、条例三件、事件議決十九件の合わせて三十一件です。

予算

一般会計補正予算（第四号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二億四千七百九十九千円を追加し、総額は四百二十二億二千六百九十三万七千円となりました。

主なものは次のとおりです。
・総務費：改築工事 庁舎一階部分改築工事の工事請負費として四千三百二十万

・農林水産業費：地域調整推進事業（とも補償）補助金として一億六千万円、担い手育成対策事業として農業用無人ヘリコプター研修、農地銀行電算システム開発などに三百九十六万

円
・消防費：消防防火フェスティバル開催事業費として百万円
・民生費：高齢者ケアサービス体制整備支援事業（高齢者の要介護認定のモデル試行）費として五百十五万九千円
・教育費：名田島小学校の学

校備品費として五十万円

一般会計補正予算（第五号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ二千八百二十万三千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ四百二十二億五千五百十四万円としました。

これは、職員の給与に関する条例の一部改正に伴う人件費の追加によるものです。

そのほかの補正予算

△山口市下水道事業特別会計補正予算（第一号）
△山口市農業集落排水事業特別会計補正予算（第二号）
△山口市自動車運送事業会計

補正予算（第一号）

△山口市下水道事業会計補正予算（第一号）

△山口市下水道事業特別会計補正予算（第二号）

△山口市農業集落排水事業特別会計補正予算（第三号）

△山口市自動車運送事業会計補正予算（第二号）

条例

△山口市行政手続条例

△山口市農業集落排水処理施設改築基金条例

△職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

事件議決

△山口市一般会計歳入歳出決算の認定について

△山口市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市同和対策資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市食肉センター特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について

△山口市特別林野特別会計歳入歳出決算の認定について

△字の区域の変更等について（三件）

△山口市一般会計補正予算（第三号）に関する専決処分について

△損害賠償の額を定めることに関する専決処分について

△山口市等公平委員会の委員の選任（任期満了に伴うもの）

丘 幾司氏（76・中河原町）

△固定資産評価審査委員会の委員の選任（任期満了に伴うもの）

塚田宏之氏（56・後河原）

友光正雄氏（73・鑄銭司）

大田 勇氏（73・嘉川）

日程

○十二月二日 議案説明

○三日～八日 休会

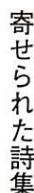
○九日～十一日 一般質問・質疑

○十二日 教育民生委員会・建設委員会

○十三日 総務委員会・経済委員会

○十四日～十六日 休会
○十七日 委員長報告・討論採決

全国からの応募点数は319点



消印有効)までの間、推薦と公募による作品の募集を行いました。

寄せられたのは公募作品が三百五点、推薦作品十一点、計三百十九点。

山口市出身の詩人・中原中也の業績を顕彰し、詩を通じて豊かな芸術文化意識の高揚をはかろうと、詩市では昨年から「中原中也賞」を創設。第二回目の今年も昨年十二月二十日までに、推薦と公募による作品の募集を行ったところ、全国から三百十九点の作品が寄せられました。

二月二十二日に湯田のホテルで選考会を開き、受賞作一点を選び、発表します。贈呈式は四月二十八日、中也の生誕九十年の前日に行われる予定です。

中原中也賞は新鮮な感覚を備えた優れた現代詩の詩集に對して贈られるもので、今後活躍が期待される、将来性のある詩人を選ぶ、新人賞的な賞です。

二月一日から平成八年十一月三十日までに刊行された現代詩の詩集が対象。全国の自治体、図書館、文学館、大学へ体のポスターの掲示によるPRや出版社、同人誌などを通じて

二回目の今年は平成七年十

二月一日から平成八年十一月三十日まで刊行された現代詩の詩集が対象。全国の自治体、図書館、文学館、大学へのポスターの掲示によるPRや出版社、同人誌などを通じて、昨年十二月二十日（当日

最も多く作品が寄せられたのは東京都の六十人、続いて大阪府の二十五人。年代別では四十代が最も多く、六十四人。最年少は東京都練馬区と愛媛県今治市の十五歳の二人の男性、最年長は東京都杉並区と千葉県千葉市、福岡県宗像市の七十八歳の三人の男性。

人の男性。

同賞の選考委員は、荒川洋治氏（詩人）、北川透氏（詩人）

梅光女学院大学教授、佐々木
幹郎氏（詩人）、佐藤泰正氏
（梅光女学院大学学長）、中村
稔氏（詩人、弁護士）、吉田
潤生氏（城西国際大学副学長
の六人。

今年二月二十二日、湯田のホテルで選考会を開き、推薦と公募の中から受賞詩集一点を選び発表。中也生誕九十年の前日の四月二十八日に山口市内において贈呈式が行われる予定です。受賞詩集は英訳本として出版され、副賞として百万円が受賞者に贈られます。

1月の小企画展は、掘り出された葉びんや、中原福、呉一郎、思郎各氏の著書などとともに中原医院を紹介するものです。中原家の家紋である「五耀」の紋の入った瓦（火災で残ったもの）も紹介します。

会報創刊号を発行

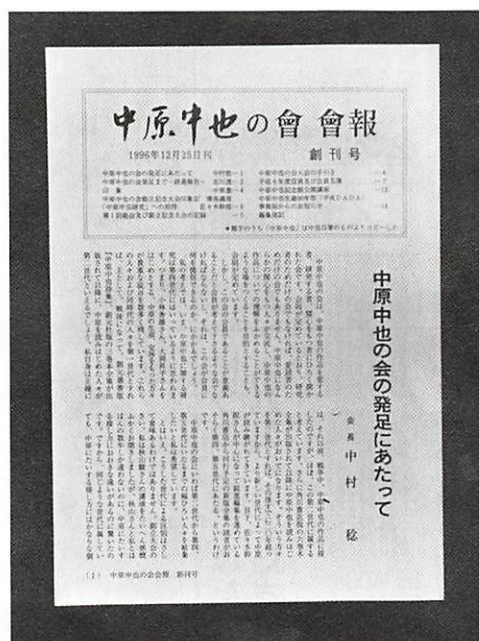
中原中也の会が会報を創刊しました。内容は会長中村稔氏の「中原中也の会の発足にあたって」、事務局長北川透氏の「中原中也の会発足までの経過報告」、佐々木幹郎氏の「中原中也研究」への招待』や会員の寄稿などが掲載されています。

百部印刷。中原中也の会（会長・中村稔）の会員に年二回（第二号は七月ごろ発行の予定）発行されるものです。

会の活動を会員に伝えるとともに会員の意見、考えを会に反映させ、相互の交流をはかるのが会報の目的です。

○問い合わせ 「中原中也の

会報はA5版十四ページ。会事務局」中原中也記念館内
昨年十二月二十五日発行、五
(☎3216430)へ





収集日

大殿、白石、湯田…毎月第1水曜日
 宮野、大内、平川…毎月第2水曜日
 仁保、小鯖、吉敷、大歳…毎月第3水曜日
 陶、鑄銭司、名田島、佐山、嘉川、秋穂二島…毎月第4水曜日

ビンとカンを出せる時間

収集日の朝 **6:30～8:30**

収集場所

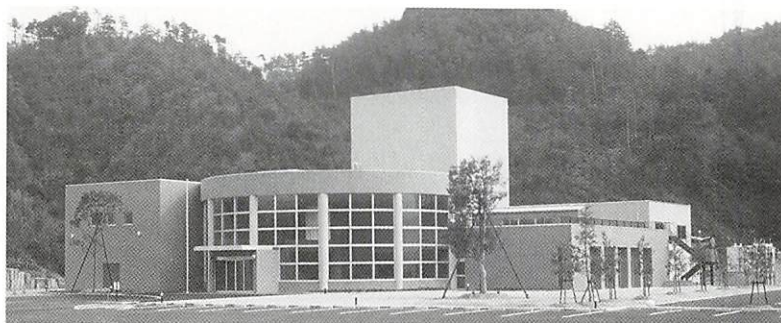
不燃物の収集場所

4種類のコンテナが設置してあります

空きカン・空きビンなど資源ごみを有効に活用し、リサイクルを進めるため、市では来月から空きカン・空きビンの分別収集を始めます。収集日は地区ごとに決められた週の水曜日。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

カン ●カンだけを容器に入れてください。 (アルミ缶とスチール缶、一緒に入れてください。)  アルミ缶はできるだけ地域の資源回収に出しましょう。	出してはダメなもの！ ●スプレー缶 ●食品缶以外の缶 ●灯油やペンキの入っていた缶 ●刃物など危険な金物  不燃物収集日にだしてください															
ビン ●ビンは3色に分けて容器の中へ <table border="0"> <tr> <td>無色・透明ビン</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>茶ビン</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td>茶色</td> </tr> <tr> <td>その他のビン</td> <td></td> <td>→</td> <td></td> <td>青</td> </tr> </table> ビンの口金やふたは入れないでください	無色・透明ビン		→		白	茶ビン		→		茶色	その他のビン		→		青	混ぜると大変！ 劇薬・農薬類のビン 化粧品ビン  キャップ・ふた類 陶器・耐熱ガラス類
無色・透明ビン		→		白												
茶ビン		→		茶色												
その他のビン		→		青												

◎こんなふうにもリサイクルされます。

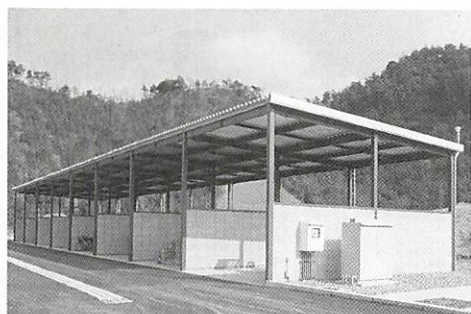


パッカー車で種類ごとに集められたカンとビンは山口市リサイクルプラザに搬入されます。

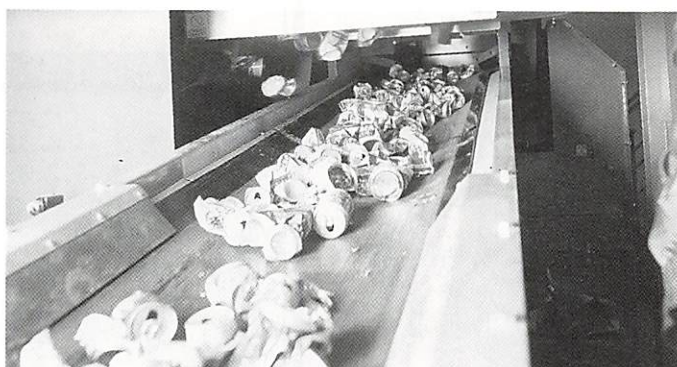
ビン



カン



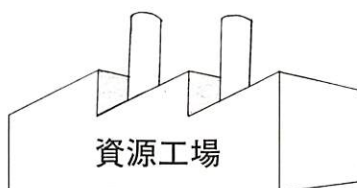
ガラスは色別にストックヤード（倉庫）に入れられて保管されます。



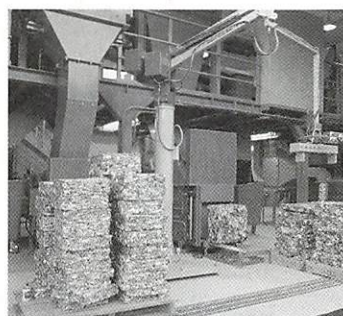
アルミ缶とスチール缶に選別します。



工場に運ばれたものは細かく砕かれガラスの原料（カレット）になります。



アルミとスチールの資源工場に運ばれます。

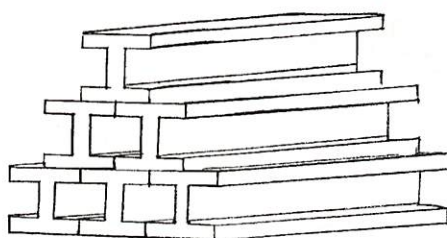
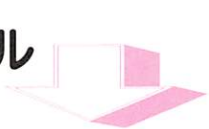


アルミとスチールごとにそれぞれ圧縮されブロックにされます。



製ビン工場でビンになります。

スチール



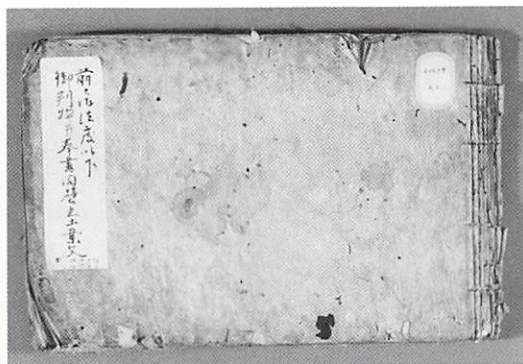
製鉄所で建築材料などの鉄製品に生まれ変わります。

アルミ



アルミ工場でアルミ缶などの製品に生まれ変わります。

長府博物館所蔵・県有形文化財
「大内家壁書」（縦一五・一センチ
メートル、横二二・一センチメー
トル、七十三枚）

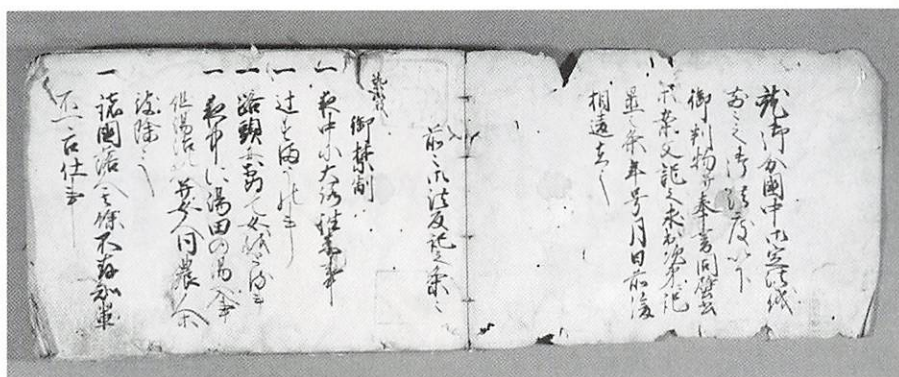


展示期間などは、長府博物館（電
話〇八三二一四五―〇五五五）に
お問い合わせください。

大内家壁書

大内氏は山口をはじめ、領
内、分国を治めるために、た
びたび実情に即して法を定め
制度を作り出した。これらを
領主の命令や指示として殿中
の壁や門などに掲示しました。
「大内家壁書」は「大内氏掟書」
ともいわれ、大内持世の永享

県有形文化財（歴史資料） 「大内家壁書」



十一年（一四三九）から義隆
の享祿二年（一五二九）まで
の大内氏歴代が発布した法令
を集めたもので、戦国大名大
内氏の領政を庶民統制、軍事
警察、商業金融、交通、宗教
など多岐にわたって知ること
ができる貴重な歴史資料です。
昨年の十二月十三日に県有
形文化財（歴史資料）の指定

を受けた「大内家壁書」は、
下関市の長府博物館所蔵の伝
本で、持世から教弘、政弘、
義興時代の明応五年（一四九
六）までの法令八十編を取め
ています。奥書がないため制
作者、製作年は不明ですが桃
山時代以降、江戸時代初期ま
での時代に作成された書写本
と考えられます。

大内氏時代の 庶民の暮らしを伝える 「大内家壁書」

長祿三年（一四五九）五月
発令の禁制では、夜中に大路
を往來すること、辻相撲のこ
と、湯治人・婦人・農夫など
を除くほか、夜中に湯田の湯
へ入ること、京様と称して異
様な風をすることなどを禁じ
ています。当時、山口の町の
辻などでは、力をもてあまし
た者たちが辻相撲をやってい
たようです。あるいは勝負に
金品を賭ける者があつたので
禁止したのかも知れません。
また、湯田温泉は大内氏時代
に既に湯治の者があつたこと
がわかります。
文明十八年（一四八六）四
月の禁制では、夜中に大道の
往來のこと、職人でもなく諸
士の被官でもないものを山口
に寄宿させること、路次にお
いて夜念仏を唱えること、五
日以上巡礼を山口に留めるこ
となどを禁じています。
明応元年（一四九二）六月
の禁制では、筑山筑地の上で
祇園会などの見物をするこ
と、特に宝殿、鎮守付近に群集し
、また筑地の上に棧敷を構える
ことを禁止する発令がなされ
ています。そのころも祇園祭
が盛大に行われていた様子が
うかがえます。

大内氏時代の 町の様子を伝える 山口古図



山口古図（部分）山口県文書館所蔵

山口のまちづくりは、大内
氏二十四代弘世によつてはじ
められました。正平十五年
（一三六〇）の頃といわれてい
ます。
それまでの山口は、市場集
落を形成していたと思われま
すが、弘世が今の龍福寺に大
内館を築き、ここを中心に家
臣の屋敷を配し、市場集落と
結び付いて城下町としての都
市の形が出来あがりました。
太刀売り、大市、中市、今市
などの町名は、かつて山口が

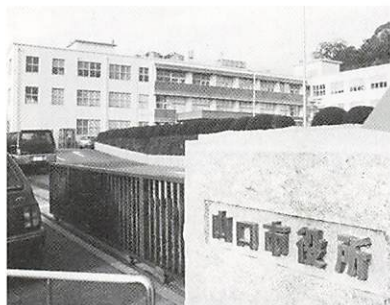
市場集落であつたことをうか
がわれます。家臣団が城下町
に集中するようになると、大
きな消費力も出てくるよう
になり、次第に常設的な店屋が
発達し、今日の中央商店街と
ほぼ同じ区域に商工業者の町
家が建ち並びました。
また、大内氏一門や家臣の
需要に応ずるため工業も発達
しました。堂の前では鍛冶・
鋳物工業が盛んに行われ、高
級織物である錦織は糸米の工
舎で作られていたといわれて
います。その他、野田付近に
中国・明伝来の八幡焼の窯が
あり、染色の茜染は大附が中
心であつたと伝えられていま
す。

市民相談室

市民相談室では平成7年度中に約1万5千件の相談・案内業務を行いました。このうち市道、公園、公共下水道、環境衛生など市の行政に関する相談は379件。

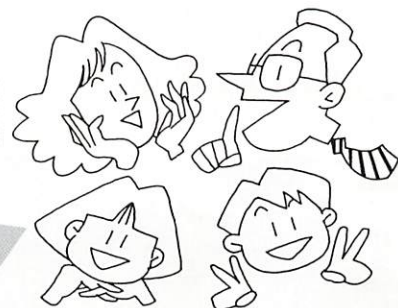
また、70件の要望書・陳情書を受け付けました。

場所 市役所1階受付



「まちづくりについて、自分の考えを市役所に伝えたいけれど、どうしたらよいのかよく分からない」という方はいらっしゃいませんか。まちをつくるのは市民一人ひとり。市では、このページに紹介するシステムなどを通し、広く市民の皆さんからの提言や要望、情報をお待ちしています。

みなさんの 声を聞きます やまぐち市



山口市のホームページ

インターネットに山口市のホームページが登場したのが昨年10月。現在(1月6日)までに4550件の利用がありました。このホームページには、山口市について感じていることや提言などを書き込んでもらう「おたより帳」というコーナーがあります。今までのお便りは27件。回答の必要な場合には市からメールを返送しています。

また、「よもやま話」という情報交換の場も持っています。例えばこんな会話が…。「山口市に作ってもらいたいのがあります。1.映画館 2.スケート場 3.山口市立図書館(柴犬ボチ)」。『柴犬ボチさんの投稿を見て、『そうそう』と思いました。僕は映画が好きなんでもっとあったらいいなあと思うんですが、みんなはそうじゃないのかな(aki)』。また「ゆっくり、お酒の飲める所、山口産の地ビールの飲めるお店あったらなー(kiyo)」。「日本中の人が見に来くなるようなおしゃれな街になったらいいな。山口市に私の欲しいものは、1)山口の生活情報を全国に発信する出版社。2)市民が毎日行きたくなるような温泉。3)大きな噴水広場(nakanishi)」(以上抜粋・要約)

アドレスは、<http://www.urban.or.jp/home/cityyama/>

市からののお知らせは、市報やまぐちなどにより市民の方々に届けられています。これらの情報を参考に皆さんがまちづくりなどについて考えられ、それを市へ伝えていただければ幸いです。市では、提言や要望をもとによりよい施策を進めながら、計画や事業の状況などを再び広報します。

このように市から市民へ、市民から市へと情報の循環する中で、みんなの望むまちがつくられていくのです。

また、地域から発信された話題も、ほかの地区の方々との情報交換や、まちの活性化に役立ちます。



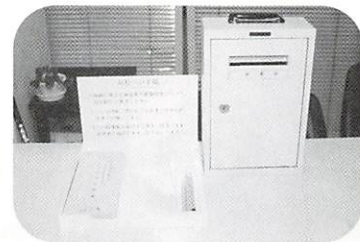
保存のための市民活動がきっかけとなり、平成4年、芸術・文化の拠点施設として再生したC・S赤れんが

市長を囲む会

8月から11月にかけて、市長を囲む会が開かれています。毎年8地区づつ、今年度は白石、小鯖、宮野、吉敷、大歳、鑄銭司、秋穂二島、佐山地区で実施されました。主催は自治会などで、参加者は地区の各種団体の関係者など。質問形式で市長と活発な話し合いを行います。

市長への手紙・FAX

まちづくりの提言などを市長へ送ってみませんか。専用の便せんと封筒と提案箱を市役所1階の市民相談室と、各地区の公民館に設置しています。また、ファクスでも受け付けています。FAX 24-8761



山口市広報広聴モニター

この制度は、地域の話題や行政への要望などをモニターを通して市に届けていただくもの。2年ごとに、16人の市民に委嘱しています。

市報やまぐち12月15日号に記事を寄せられたモニター2人にお話をうかがいました。

嘉川に飛んできたコハクチョウの報告は永勝子さん。「以前、湯田の方から『今年は来ましたか』と電話をいただいたことがあります。コハクチョウと一緒に待っている人がいるんだなあと、今回の飛来も市報でお伝えしました。今後も、ふるさとの温かい心を発信したいと思います」。

陶の井本睦子さんは地区で行われた山登りについて投稿されました。「陶の記事が出てみると、市報を見る目が変わるようです。『出とったね』と地域への関心がより高まっています。これからも高齢者との交流などをお伝えしたいですね」。

※モニターの連絡先は市報やまぐち平成8年7月15日号に掲載、または市広報広聴課へ問い合わせください。

ふるさと山口おもしろビデオ募集中 1月末日締め切り!

～あなたの撮ったビデオをケーブルテレビで放送しませんか～

対象 市内に在住または通勤・通学している人 作品の時間 3分間以内

テーマ 自由 「町内の行事」「わが家の出来事」「山口の大自然」など…

応募方法 応募テープに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・作品名・ビデオ歴のほか内容やアピールしたい点などを書き添え、下記へ

応募先 〒753 山口市亀山町2-1 山口市役所広報広聴課

■番組採用分には特製テレホンカードを進呈■

朝もやの山口に初日が昇る 新春登山



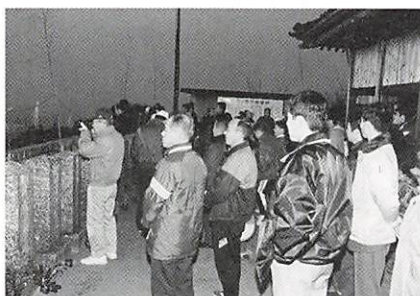
鴻の峰にて



鴻の峰から



涼山にて



朝日山にて



方面山にて



井上大二さんが紺綬褒章を受章

昨年2月21日、市の在宅福祉事業の推進のためにと1,000万円を寄付された井上大二さん（大内御堀）が紺綬褒章を受章されました。受章伝達式は12月18日に市役所で行われ、佐内市長から代理出席の青木進さんに褒章が伝達されました。

市では井上さんの寄付金で高齢者在宅福祉活動用の軽自動車12台などを購入し、お年寄りの在宅福祉事業を進めています。



ふるさとの温もり 七草がゆ

春の七草は、セリ・ナズナ（ベンベンダサ）・ゴギョウ（ハハコダサ）・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ（カブ）・スズシロ（ダイコン）。七草がゆの風習には、病気や邪気が除かれるという言い伝えとともに、お正月のごちそうで疲れた胃腸を休めるという知恵もあるそうです。さて、小雨の降る正月7日、白石、小鯖、大内、吉敷、佐山地区の方々により七草がゆを食べる催し物が開かれました。白石地区では、青少年健全育成協議会の方々吉敷のあぜなどで七草を摘まれ、調理。公民館に集った白石の子ども会育成連絡協議会、老人クラブ連合会などの皆さん80人に振る舞われました。参加者は「初めて食べました。あっさりしておいしいですね」「新しいものがはやる中、大切にしたい行事です」「伝統がすたれないで欲しいと思います」と昔ながらの味に目を細めます。今年も、七草がゆと地域のぬくもりが皆さんを温めました。



モニター短信

12月19・20日、今年も二島地区内の父子・母子家庭に配るクリスマスケーキを食生活推進員7人で作りました。

前日に焼いた台に飾りつけです。クリームをぬり、地元で採れたキウイフルーツ、朝採りのいちごなどふんだんにつかってのデコレーションに各自思い思いの構想で、できていくのが楽しく、一足早いクリスマス気分でジングルベルの歌を口ずさみながら15個のケーキも予定より早く出来ました。

メッセージを添えて民生委員の方が各家庭へ配ってくださいました。
～二島地区広報広聴モニター 徳田マスエさん～

毛利元就の風

毛利元就生誕500年にあたる今年、NHK大河ドラマ「毛利元就」第1回放送前日の1月4日に市内で2つの行事が行われました。

毛利元就フォーラム ～中村橋之助・富田靖子さんも来場～

NHK大河ドラマ開始を記念して「毛利元就フォーラム」が1月4日、山口市民会館で行われました。大ホールに毛利出陣太鼓が鳴り響いての幕開け、元就の生涯をビデオで紹介した後、元就役の中村橋之助さん、元就の妻・美伊の方役の富田靖子さんの登場となりました。「はじめはなぜこの役がわたしにと思いましたが、女としての自我をもった役柄をきいて絶対にやりたいと思いました」と富田さん。中村さんも「強い面と弱い面の二面性を持つ元就の生き方は現代の我々に似ています。現代ドラマの感覚で演じています」と話し「期待してください」と結びました。

フォーラムはこの後、脚本家の内館牧子さんの講演があり、満員のお客さんはドラマへの期待をますます高められたようでした。

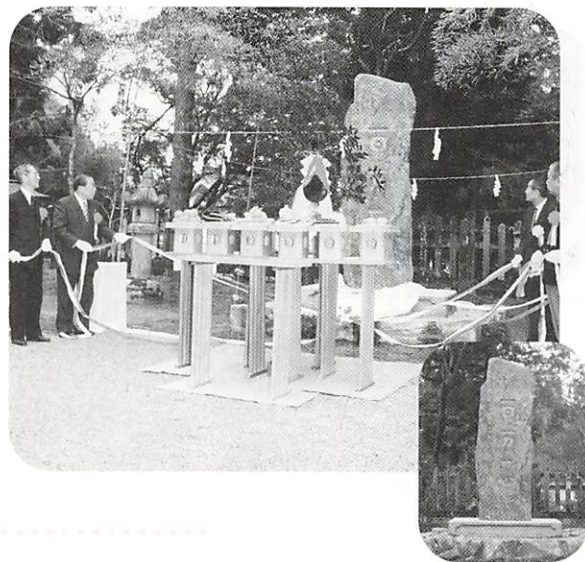
『百万一心』碑の除幕式～豊栄神社～

市内野田にある豊栄神社は毛利元就を祀る神社です。この代表的な毛利氏の史跡に「百万一心」の碑が建立されました。

高さ2.9mの石碑は、今年が元就生誕500年にあたることから、(財)山口観光コンベンション協会の田原正美理事長が委員長となって碑建立実行委員会を設立、334万円の募金を集めて建てられたものです。

「百万一心」の文字は、郡山城（広島県吉田町）の石垣から発見され、1816年、毛利家の家臣武田泰信が写しとり、1882（明治15）年に豊栄神社に奉納しました。元就が郡山城改築の際、人柱にかえて礎石にしたといわれており、その字体から「一日一力一心」とも解され、心をついてみんが事に当たれば何事も成就するという意味を持っています。

1月4日の除幕式で佐内市長は「混迷の時代に生きる私たち現代人にも大きな示唆を与える言葉です。観光都市山口の新名所として、大河ドラマ効果とともにいっそうの集客につながることを期待しています」とあいさつしました。



あなたの地区の 主任児童委員です

1月1日付けで、厚生大臣より、山口市から20人の方が主任児童委員に委嘱されました。任期は平成11年12月31日までの3年間となっています。

主任児童委員は、おもに児童および妊産婦さんの福祉に関する相談や、援助活動を行います。秘密は必ず守りますので、お気軽にご相談ください。

◇問い合わせ 市社会課（☎22-4111）へ



1月8日に行われた委嘱状伝達式

地区	氏名	住所	電話番号
大 殿	浅野江美子	下堅小路103-6	25-0967
〃	上原幸枝	後河原94	20-2965
白 石	大原典子	糸米二丁目11-41	24-8850
〃	坂本節子	道場門前二丁目4-13	22-0081
湯 田	本田繁美	楠木町1-60	23-3684
〃	倉増洋子	元町1-15	24-3903
仁 保	須子初子	仁保下郷2029	27-1646
小 鯖	米本律子	下小鯖5545	27-1848
大 内	原田ヨシコ	大内御堀2744-2	25-4857
〃	佐々木宜子	宮島町3-28	22-8341
宮 野	伊藤 恵	宮野下1952	25-4157
吉 敷	藏重昭子	吉敷1584	22-4560
平 川	永久篤子	平井1462	25-3487
大 歳	川原敦子	矢原947-1	25-8127
陶	竹村知子	陶1445	86-3226
鑄銭司	岡本月子	鑄銭司5143	86-2579
名田島	田中良子	名田島405	小部72-0767
秋穂二島	下瀬幸子	秋穂二島2061, 2062	87-2445
嘉 川	山村正子	深溝4666	89-2685
佐 山	上野信子	佐山3580	89-3361

（財）山口市文化振興財団がおくる 新春企画

多くのみなさまに楽しんでいただけるよう、クラシック・ニューミュージック・演劇の3つのジャンルを用意しました。

ベルリン・バッハ管弦楽団 ＋セルゲイ・ナカリャコフ演奏会



セルゲイ・ナカリャコフ

今大人気の19歳の天才トランペット奏者セルゲイ・ナカリャコフと旧東独のソリスト集団ベルリン・バッハ（C.Ph.E）管弦楽団が夢の共演！
精巧なアンサンブルによる室内オーケストラの魅力を、お楽しみください。

- 日時 2月13日（木）午後6時開場・6時30分開演
- 場所 山口市民会館大ホール
- プログラム
C.Ph.Eバッハ：シンフォニア ト長調
フンメル：トランペット協奏曲 変ホ長調
ハイドン：交響曲第45番「告別」嬰へ短調 ほか
- 入場料 S席（指定）6,000円 A席（自由一般）4,000円
B席（自由小中高生）2,000円 ※当日は各500円増し。
- プレイガイド
（山口）山口市民会館・C・S赤れんが・三好屋楽器店・三好屋レコード店・山口十字堂楽器店・カワイ楽器山口支店・ちまきやサービスカウンター・OK無線A Vセンター・OK無線道場門前店・文栄堂山口大学前店
（小郡）石井楽器店（阿知須）サンパークあじす

ハウンド・ドッグ コンサートツアー'96～'97

「ACROSS
THE RAINBOW」

日本のロックアーティストを代表するグループ ハウンド・ドッグのライブコンサートをお楽しみください。

- 日時 2月27日（木）午後6時開場・6時30分開演
- 場所 山口市民会館大ホール
- 入場料 4,980円（全席指定・消費税込み）
- プレイガイド
（山口市）山口市民会館・三好屋レコード店・山口十字堂楽器店・OK無線道場門前店
（小郡町）石井楽器店



大分つかこうへい劇団公演「売春捜査官」

作・演出 つかこうへい

売春婦は、なぜ1,000円札を握り締めて殺されているのか。白いアリランの花を目印に上京してくる女子中卒者待つ男は、なぜ売春の元締めになったのか。殺意の陰に潜む故郷への思いとは…

- 日時 3月28日（金）午後6時開場・6時30分開演
- 場所 山口市民会館大ホール
- 入場料
S席（指定席）3,000円・A席（自由席）2,500円
※当日は各500円増し。
※小中高生には学生割引としてA席を1,500円で提供します（財）山口市文化振興財団事務局扱いのみ。
- 予約受付（1月24日まで）
・（財）山口市文化振興財団 ☎20-6111

（土・日・祝日を除く、午前9時～午後5時）

・ラグタイム ☎25-6834

（日曜日を除く、午前10時～午後7時）

○一般発売 1月26日（日）から

○プレイガイド

（山口市）

山口市民会館・三好屋レコード店・山口十字堂楽器店・OK無線道場門前店
（小郡町）石井楽器店



☆問い合わせ

（財）山口市文化振興財団 ☎33-0505

募集コーナー

市観光ボランティア ガイド養成講座

- 時間 午後1時30分～3時30分
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター（下堅小路12）
- 対象 講座終了後、ボランティアガイドの会に加入し、ガイド活動（土・日・祝日に月1回程度）ができる人
- 申し込み 1月17日から山口ふるさと伝承総合センター（☎28-3333）へ

月 日	内 容	講 師
2月8日 (土)	山口市の観光の概要と現況	市商工観光課職員
2月15日 (土)	山口の歴史（大内氏と山口）	大内文化研究会代表
2月22日 (土)	山口の歴史と史跡（大内文化現地学習）	山本一成先生
3月1日 (土)	山口の歴史（毛利氏時代）	市歴史民俗資料館名誉館長 内田 伸先生
3月8日 (土)	山口の歴史と史跡（文化財等現地学習） 入会説明	山口観光ボランティアガイドの会会員

山口県立農業大学校 平成9年度学生募集（2次）

- 募集人員
 - ・園芸部（野菜・果樹・花き）10人
 - ・畜産部（肉用牛・酪農）10人
- 試験期日 2月25日（火）
- 場所 山口県立農業大学校（防府市大字牟礼318）
- 募集期間 1月20日～2月18日
- 試験科目 現代国語、数学、理科（化学・生物）、論文、面接
- 申し込み 山口農業改良普及センター（神田町6-10／山口県山口総合庁舎内☎22-5249）へ

トリム教室（後期）

- 日時 1月28日～3月25日までの毎週火曜日、午後7時～9時
- 場所 山口南総合センター
- 対象 運動不足とストレスを解消したい人やシェイプアップの必要を感じている人など
- 募集人員 50人（先着順）
- 参加料 3,000円（保険料および実費）
- 持参品 体育館シューズ、汗ふき用タオル、縄とび
- 申し込み 1月16日から山口南総合センター（名田島1218-1☎32-8333・小郡72-8333）へ
- ※1月21日（火）午後7時から説明会を開催します。

なぎなた講習会

- 日時 2月2日（日）午前10時～午後4時
- 場所 山口県警察体育館（武徳殿／後河原）
- 対象 一般なぎなた愛好者、初心者など（年齢・性別は問いません）
- 募集人員 20人
- 参加料 1,000円
- 申し込み 1月25日までに、山口市なぎなた連盟事務局・山下（☎22-8354）へ
- ※初心者なぎなたは用意します。

公正取引委員会の 消費者モニターを募集

- 応募資格 20歳以上の消費者
- 内容 研修会への参加、アンケート調査の回答、意見・情報の随時提供（9年4月から1年間）
- 謝礼 年額12,000円（予定）
- 募集人員 全国で1,000人程度
- 応募方法 所定の申込書で2月7日（消印有効）までに公正取引委員会事務局中国事務所取引課（〒730広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-228-1501）へ
- ※申込書は市生活環境課にあります。

文化バス

初詣・湊川神社と有馬温泉の旅

- 期日 1月26日（日）～27日（月）
- 行程
 - 市民会館小ホール前（午前7時出発）・小郡駅～山陽自動車道～姫路バイパス～第二神明道路～神戸・湊川神社～生田神社～有馬温泉（泊）～有馬・神戸市内～第二神明道路～姫路バイパス～山陽自動車道～市民会館小ホール前・小郡駅（午後9時帰着予定）
- 募集人員 120人（先着順）
- 参加料 大人33,500円 子ども・身障者32,500円（宿泊・入館料等込み）
- 講師 郷土史家・内田伸氏
- 申し込み 1月17日（金）午前8時から、山口市交通局（第二種旅行业知事登録第2-44号☎22-2555）へ

山口県身体障害者体育大会の スローガン

- 応募作品 身体障害者のスポーツ大会にふさわしいもの（未発表のものに限る）
- 応募資格 県内在住の方
- 締め切り 1月31日（必着）
- 応募方法 所定の応募用紙またははがきに、スローガン・住所・氏名・年齢・職業（学校名・学年）・電話番号を記入し、山口県身体障害者体育大会運営事務局（県健康福祉部障害福祉課内／滝町1-1☎33-2768）へ
- ※応募用紙は、市高齢障害課にもあります。

1月1日号「市報やまぐち」7頁中、山口・名田島田園マラソンの申込先電話番号に誤りがありました。訂正してお詫びします。
 （正）小郡72-6720
 （誤）小郡72-8333

2月の不燃物収集日

3日（月）	仁保
4日（火）	上金古曾・下金古曾・上古熊・古熊・八幡馬場・天花・木町
5日（水）	吉敷
6日（木）	小鯖
7日（金）	大蔵
10日（月）	野田・大殿大路・上堅小路・（上・中・下）後河原・下堅上・大市諸願・太刀売・西滝・東滝・久保小路・新馬場・銭湯小路・相物小路・松の木町
12日（水）	嘉川
13日（木）	中河原・今小路・新天街・新丁・天神通り・西惣太夫・東惣太夫・今市・今道・大附・（上・中・下）清水
14日（金）	中市・新道・早間田・新町・米屋町・御局小路
17日（月）	佐山
18日（火）	陶・銭銭司
19日（水）	（上・中・下）道場門前・鰐石・荒高・東白石・西白石・東余米・西余米・田町
20日（木）	名田島・秋穂二島
21日（金）	三和町・中讃井・竜王町・熊野・一本松・湯屋町・前町
24日（月）	元町・元町西・角下市町
25日（火）	大内
26日（水）	宮野
27日（木）	朝倉中央・東朝倉・西朝倉
28日（金）	平川

編集後記

▽年末・年始は暖かい日が続き、各地の神社は初もうでの人でにぎわっていました。平成九年もいよいよ始まり、平穏な一年であってほしいものです。

▽本年の四月から「容器包装リサイクル法（略称）」が施行されます。これにともない「山口市リサイクルプラザ」の完成や、分別収集の説明会など諸準備を進めております。しかし、リサイクルの基本は、家庭や事業所など排出源での分別です。市民のみなさんの格別のご協力をお願いいたします。

市民 無料法律 相談

- 日時 1月22日（水）午後1時半（1時受付開始）
- 場所 白石公民館
- 相談内容 日常生活での法律の問題に関すること
- 相談員 弁護士 市広報広
- 問い合わせ 市広報広 聴課市民相談室（☎22-41）
- ※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所（☎22-11590）で常時受け付けています。
- ※ご相談に際しては、詳しい書類（登記、契約書など）を持参してください。

◆市県民税4期・国民健康保険料8期の納期限は1月31日（金）です。お忘れなくお納めください。

◆市税・国民健康保険料の納付については、確実に便利な口座振替をご利用ください。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 2月3日（月）
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み
山口環境保健所保健指導班（葵二丁目5-69 ☎22-5111）へ
- ※予約制になります。必ず事前に申し込んでください。



催し物とお知らせ

公共下水道 平成9年度 接続可能地域説明会の開催

平成9年度に、新たに公共下水道に接続できる区域の方を対象とした説明会を開催します。該当する方はお集まりください。

説明会では、本管工事、宅地内へ設置していただく排水設備工事、下水道使用料、融資あっせん制度、受益者負担金の制度等について、説明いたします。

- 時間 午後7時から
- 問い合わせ 市下水道管理課（☎22-4111）へ

日時	町内会名	会場
2月3日 （月）	沖桜島	桜島公会堂
	関（一部）	平川公民館
	岡小路（一部）	
2月4日 （火）	上矢原（一部）	上矢原公会堂
2月5日 （水）	天花（一部）	山口市役所
	東惣太夫（一部）	
	西惣太夫（一部）	
	熊野（一部）	
	一本松（一部）	
2月6日 （木）	下東（一部）	山口県歯科 医師会館
	京面団地	
	中矢原（一部）	中矢原公会堂
2月7日 （金）	御堀（一部）	御堀公民館

■対象区域の方には回覧等で連絡します。

市の建設工事等の競争入札 資格審査を受け付けます

平成9年度と10年度に市が発注する建設工事等の競争入札の参加資格審査申請を受け付けます。

- 受付場所
市工事検査課（市役所3階）
（亀山町2-1 ☎22-4111）
- ※郵送でも可（期限内必着）

水道局の建設工事等の 指名競争入札の資格審査を 受け付けます

水道局が発注する平成9年度と10年度の建設工事等の指名競争入札の参加資格審査申請を受け付けます。

- 受付場所
水道局検査室（宮島町7-1 ☎22-0004）
- ※郵送でも可（期限内必着）

【参加資格】

☆建設業法第3条第1項の許可業者で、同法第27条の23の経営に関する事項の審査を受けている者

☆測量法第10条の3に規定する測量業者

☆公共工事の前払金保証事業に関する法律第19条第3号に規定する建設コンサルタントのうち、土木・建築に関する工事に係るもの（市外に主たる営業所を持つ建設コンサルタントにあっては、建設コンサルタント登録規程第2条の規定により登録を受けた者）

☆地質調査業者登録規定第2条の規定により登録を受けた者

☆補償関係コンサルタントを営む者（不動産の鑑定評価に関する法律第22条に規定する登録、建築士法第23条第1項に規定する登録、土地家屋調査士法第6条に規定する登録等営業に関する法律上の資格が必要とされる業務に係る場合にあっては、当該資格を持つ者）

◆受付期間 2月3日～28日

◆申請の書式 建設省の統一様式
※納税証明書および建退共・中退共加入履行証明書の写しなどを添付してください。

電話加入権の公売

市では、市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を公売します。

- 日時 1月30日（木）午前9時40分から
- 場所 市役所2階第6会議室
- 持参品 印鑑・身分証明書（運転免許証など）・入札予定金（50,000円以上・消費税別途）
- ※本人以外の方が入札する場合は、委任状が必要です。
- 公売する加入権 2件
- 問い合わせ 市収納課（☎22-4111）へ
- ※市税等の納入により、当日公売を中止する場合があります。

市への物品の納入などの入札 参加資格申請を受け付けます

平成9年度から2年間、市が発注する物品の製造の請負、買い入れ、売り払いおよびリース・レンタルならびに業務委託の契約に係る指名競争入札に参加される人（会社）は、所定の「指名競争入札参加資格審査申請書」を市財務管理課へ提出してください。

- 受付期間 2月3日～28日
- 問い合わせ 市財務管理課（☎22-4111）へ

国民年金の相談を受け付けます

- 日時
・2月8日（土）午前10時～午後4時
・2月9日（日）午前10時～午後4時
- 場所
・市役所保険年金課
・名田島公民館
・中市コミュニティーホール会議室
- 問い合わせ
市保険年金課（☎22-4111）へ
- ※当日、国民年金の届出や年金の納付もできます。

心身障害児の療育相談

- 日時 2月13日（木）午後1時～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター（八幡馬場36-1）
- 対象 心身に障害を持つ（疑いも含む）乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課（☎22-4111）へ

コロシアムへのお誘い

市内のコロシアムグループ「木屋」は、週に一回コロシアムの仲間が集い、楽しんでいます。

○練習曲 「青い鳥図鑑」「青い目の人形」など

○練習日時 毎月第一・三週の水曜日、午後一時～三時三十分

○場所 白石公民館

○問い合わせ 竹内（☎241-1717）または白石公民館（☎221-0381）へ

山口市公営施設 管理公社の職員募集

○採用予定日 四月一日

○採用予定人員 男子若干名

○応募資格 五十八～六十歳までの定年退職者（三月末日までに退職予定の者を含む）で、六十三歳まで働くことのできる人

○応募方法 市販の履歴書に写真を張り、自筆で記入、押印したものを持参（事前に連絡してください）

○受付期間 一月三十一日までの月・金曜日、午前九時～午後四時の間

○申込先（財）山口市公営施設管理公社（上野小路八

九一ノ山口しあわせプラザ内 ☎2817899）へ